

Chrome Enterprise Upgrade で デバイスを導入、管理、保護

ChromeOS のビジネス向け機能を活用できる Chrome Enterprise Upgrade



CEU の価格には **Google による 24 時間 365 日** 対応のサポートが含まれています



デバイスの直送が可能

ゼロタッチ登録により、デバイスを従業員に直送してログインしてもらっただけで使用を開始できます。



高度なセキュリティ

デバイスのワイプや無効化、自動再登録、ログイン制限の有効化をすべてリモートで行えるため、悪意のある人にデータが渡ることを阻止できます。



独自のペースでの更新管理

機能の更新を段階的に導入するか、長期サポートチャンネルの追加オプションを使用して自動的に導入するかを選択できます。



レポートとインサイト

7 日間の使用状況、OS バージョン、障害レポートなどの有益なレポートを参照できます。



きめ細かな管理機能

シングルサインオンの有効化、ID 不要のログイン、プリンタや Wi-Fi の設定などが可能です。



拡張可能なクラウドベースの管理

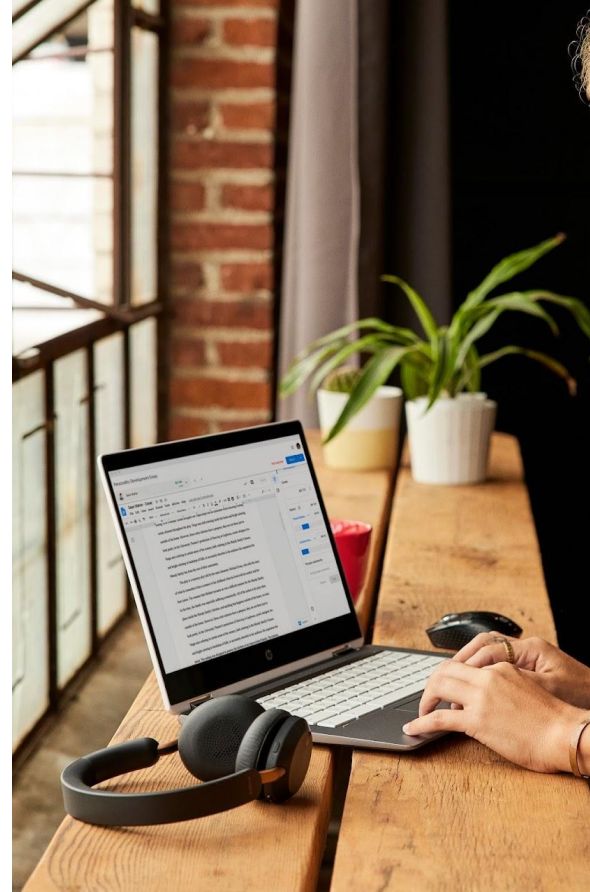
組織の規模に合わせて、Google 管理コンソールからのリモート管理、サードパーティの UEM ソリューションや Chrome Policy API を使用した管理が可能です。



「Chrome Enterprise Upgrade を使用することにより、すべてのお客様のオフィスにある ChromeOS デバイスを一元管理できます。当社のアプリケーションの特定バージョンをテスト環境と本番環境にボタン一つでデプロイできるため、すべてのユーザーが同じバージョンを同時に使用できるようになります。」

David Murray 氏

Doctor.com 最高技術責任者



さまざまな状況のエンドポイントに対応できる ChromeOS デバイス管理

ユースケースに応じた複数の ID オプション

- 不特定のユーザーが使用する場合は、管理対象ゲストセッションにより、再起動後にデータを消去できます
- ログインユーザーが使用する場合は、アプリ、設定、ファイルを保存できます

	クラウドワーカー	仮想化	顧客セルフサービス
不特定のユーザー		✓	✓
ログインユーザー	✓	✓	

Chrome Enterprise Upgrade の機能

デバイスの直送が可能

ゼロタッチ登録により、デバイスを従業員に直送してログインしてもらうだけで使用を開始できます。必要な手順は次の3つだけです。



購入

サービスパートナーからデバイスを購入する。



発送

デバイスをユーザーに直送する。



使用開始

デバイスがドメインに自動登録され、従業員のポリシー、設定、アプリが同期される。



高度なセキュリティ

紛失や盗難時のデータ保護

紛失や盗難に遭ったデバイスをリモートで無効化して、データの盗難を防ぎます。

自動再登録

デバイスが初期状態にリセットされた場合でも、確実に再登録されます。

アプリの確認済みアクセス

サードパーティのアプリケーションがサービスを提供するための要件として、デバイスの管理状態を把握することを許可します。

ログイン制御

従業員が未認証のアカウントを使用して管理対象の ChromeOS デバイスにログインできないように制御します。

一時的ログインモード

セッションのログアウト時にユーザーデータをデバイスから確実にワイプします。



きめ細かなデバイス管理機能

デバイスポリシーの有効化と無効化

特定のデバイスポリシーを有効または無効にしたり、信頼できる事前設定済みのデフォルトポリシーをそのまま使用したりできます。

ローカルプリンタとネットワークプリンタの設定

すべてのユーザーや特定のグループで使用するプリンタの追加、削除など、ユーザーとプリンタの設定を行います。

ネットワークとプロキシの設定

組織に登録されている管理対象デバイスの Wi-Fi ネットワークや VPN ネットワーク、イーサネット、ネットワーク証明書を設定します。

クライアント証明書の管理

内部ウェブリソースの認証で使用するユーザーとデバイスの証明書の管理、プロビジョニングを行います。

OS と機能の更新の管理

更新を段階的に導入するか、長期サポート (LTS) チャンネルの追加オプションを使用して自動的に導入するかを選択できます。



レポートとインサイト

デバイスのレポートとインサイト

ChromeOS デバイスのレポートを分析して、組織全体のデバイスと使用状況に関する有益な情報を収集できます。たとえば次のようなレポートを参照できます。

- **7 日間の使用状況:** 過去 1 週間に組織のユーザーがログインした個々の ChromeOS デバイスを確認できます。
- **起動モード:** 組織のデバイスの起動モードを確認できます。
- **バージョン別のデバイスの数:** ChromeOS のバージョン別のデバイス数を確認できます。
- **デバイスのリリース チャンネル:** 現在のデバイスのリリース チャンネルを確認できます。
- **OS バージョン ポリシーの遵守:** デバイスの OS バージョンが、組織のポリシーで指定された OS バージョンを遵守しているかどうかを確認できます。
- **自動更新レポート:** 選択した期間の各月に最新の自動更新が行われたデバイスの数を確認できます。

レポートデータの書き出し

レポートデータを Google スプレッドシートに書き出したり、CSV ファイル形式でダウンロードしたりできます。



拡張可能なクラウドベースの管理

Google 管理コンソール

Google 管理コンソールを使用して、ユーザー補助機能、ネットワーク ファイル共有、印刷管理、自動更新の設定、ゲストセッションなどを含む 500 以上のポリシーを設定できます。

ネイティブの Azure AD との連携

既存の Active Directory インフラストラクチャと直接統合して、使い慣れたログイン画面をエンドユーザーに提供できます¹。

高度な SAML SSO

SAML SSO を統合して、エンドユーザーがデバイスやアプリケーションにシームレスにログインできるようにします。

サードパーティの UEM

業界大手の UEM プロバイダを使用して、ポリシーの設定やデバイスのリモート オークストレーションを行うことができます²。

Chrome Policy API

Chrome Policy API を使用してカスタム スクリプトを作成し、Chrome ポリシーを効率的かつ柔軟に管理できます。

Chrome Management Telemetry API

Chrome Management Telemetry API を使用して、ChromeOS デバイスの操作と稼働状況をモニタリングできます。

1. この機能を使用するには Active Directory に関する契約を結ぶ必要があります。詳しくは、<https://support.google.com/chrome/a/answer/7497916> をご覧ください。
2. この機能を使用するには UEM プロバイダと契約を結ぶ必要があります。詳しくは、<https://support.google.com/chrome/a/answer/7532316> をご覧ください。

まずは Chrome Enterprise Upgrade をお試しください chromeenterprise.google/os/upgrade

Chrome Enterprise Upgrade のメーカー希望小売価格は、地域や販売パートナーによって異なります。お客様の地域における具体的な価格につきましては、販売パートナーまでお問い合わせください。



ChromeOS Flex による従来のデバイスのアップグレードについて詳しくは、<https://chromeenterprise.google/os/chromeosflex/> をご覧ください。

